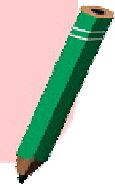


ぽこす通信



身の周りの風景



初夏になると赤道直下の変った花が咲き始める。

これはバルボフィラム(シルホペタラム)



実は、涼しいノズル掃除

今年も夏がやってきました。

例年のようにこの時期には、海パンをはいて、ビーチサンダルをはき、ゴーグルを着け、洗濯バサミ入れのカゴに ドライバー、ペンチ、スパナ、ヤスリを入れ、

自動灌水を作動させながらシャワーの中で ノズルを掃除します。

コレをしないと水やりにもムラができ、蘭が均一に育たなくなってしまいます。

「涼しそうで いいわねー」とパートさんや妻に言われるのですが、どんなに暑い日にこの仕事？をしても、終わる頃には唇はウミウシのような紫色です(笑)。

今年も暑くなりそうです。

今月の1ポイント蘭セミナー

「暑い日には夕方水をかけましょう」

解説：盛夏は、朝 水をやっても、すぐに乾いてしまいます。夕方水をかけることで蘭の体温を落とすことも出来、水分の吸収も楽に出来ます。そして夜間の湿度は 株を大きくすることが出来ます。

夏の間は、あまり乾くようなら、朝夕水をやりましょう。注意：植え込み材が乾かないようなら乾くまでまって水をやることを忘れずに！（蘭の鉄則です。）

本誌へのご意見などは 皿井洋蘭園 連絡先 〒479-0809 愛知県常滑市坂井字白萱61番地

ホームページ <http://www.sara-87.com/> メール sarara@sara-87.com 電話・FAX 0569-37-0629 までお寄せ下さい。

編集後記

先日、愛犬チヤコの散歩をしていたら、何年振りでしょうか、野ウサギを見ました。

スグに逃げていきましたが、夏は夏草が茂っているので、行動範囲が広いのかもしれない。

夏休みになると今まで潮干狩りの家族連れでいっぱいだった眼下の国道が、今度は、海水浴客の若者で一杯になる。陽炎立つ自動車の列に、野ウサギもここまではやってこない。

(やうら)